

2014 年度事業計画

位置づけ

中期経営計画の初年度として、設定した施策に丁寧に取り組み、単年度目標をクリアすることを第一義とします。
特に、2015 年度介護保険法改正への備えに万全を期すべく、非常に重要な 1 年と位置づけています

基本方針

Friendly・Flexible・Fine を共通の価値観とした介護保険外サービスの提供実績を積み上げることで、サービス提供地域における当会プレゼンスを高めることを目指します。

また、新規開設した阿倍野支部、東淀川支部、金沢支部においては PR 活動を集中的に実施し、早期稼働を目指します。
更に、2015 年度介護保険法改正について行政や識者へのヒヤリングを継続実施し、当会方針を早急に打ち出します。

重点施策

1. 社会貢献度指標としての数値目標を設定

1) サービス提供地域の拡大

バズ・マーケティング主体で（コストをかけずに）、**2014 年度中に新たに 5 支部開設・稼働**を目指します。

※開設支部：阿倍野支部、金沢支部 新設候補：東淀川支部、諏訪支部、徳島支部

2) 契約者数・利用者数の拡大

地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護施設、サービス付高齢者住宅への PR 活動を愚直に遂行、**2014 年度中に契約者数 320 名**を目指します。 ※2014.3 末時点で 199 名、120 名純増

2. マーケティング全域にわたる支援を拡充

1) リサーチ・競合分析によるサービス開発・価格戦略策定

ケアマネ等へのヒヤリングをベースに、NPO やボランティア団体等の競合分析を加味し、核となるサービスを開発し、広く支持される価格を決定致します。また、2015 年度介護保険法改正に向けた徹底的なリサーチを実施し、特に、要支援者に対する当会サービスの位置づけを明確にすると共に新サービス開発を模索致します。

2014 年度中に金銭管理サービス(大阪市のおんしんさぽーと事業)や入院以外の身元保証、任意後見等も含め、核となるサービスを 2 つ以上事業化することを目指します。

2) 精度の高いオペレーション確立

スケジュール管理について、google カレンダー等を利用したリアルタイムでの情報共有ができる環境に移行します。

また、重要事項説明および契約、サービス提供時の留意点、他支部にサービス提供を依頼する際の事務処理から帳票や売上管理に至るまでの**ワークフローを早急に確立し、業務全般のマニュアル化**を図ります。

3) PR 活動の加速

SNS やプレスリリース活用によるコストを抑制した PR 活動を引き続き推進すると共に、大手企業 CSR 担当者への積極的な PR を図ります。**2014 年度中にプレスリリース 3 本以上、大手企業 5 社以上への PR を遂行**します。

また、1-1)に記載した地域を対象にした地域包括支援センターや居宅介護支援事業所ならびに施設往訪によるリアルでの PR 活動に重点的に取り組んで参ります。

4) 教育研修機会の拡充

ミーティングを活用し、スタッフを対象に介護技術に関する実技と座学、介護保険業界を取り巻く外部環境分析、事例研究等を中心に、**2014 年度中に 6 回以上の勉強会を開催**致します。